

1月9日（金）浜分地区連合会の新年会へ参加いたしました。新年の陽ざしのように、浜分地区町会連絡協議会の新年会がにぎやかに開かれました。西部七重浜町会からは、木村会長と濱田女性部部長が出席。会員の減少という「静かな波」に向き合い、地域の未来を守るための「つながりの種」を交換を大切にしています。桜ヶ丘団地の会長・悩みを率直に語り合い言葉が弾け、笑顔が花開く自然とつながっていきました。最後のカラオケでは、歌声が会場を包み込み、まるで心のドアが一斉に開いたようでした。小さな一歩が、大きな輪を生む——その瞬間を、私たちは確かに感じ取ったのです。



ふれあいセンター利用者の会を発足致しました。

ふれあいセンターでは、利用者の皆さまがより楽しく、多様な活動を楽しめるよう、活動の幅を広げる取り組みを開始します。各団体への協力呼びかけチラシを配布し、ふれあいセンター利用者の会への新規加入者を募集します。

これまで「活動する場所があればよい」と考えてきましたが、より充実した支援と連携が不可欠と実感しました。

皆さまのアイデアやご協力を基に、誰もが居場所とやりがいを感じられる環境づくりを進めます。

ご理解とご協力を、心よりお願い申し上げます。



2月の資源回収は、**2月15日**となっておりますので、ご協力お願いいたします。

1月の収益は、**4,025円**でした。ありがとうございました。

町内会で **モルック** 倶楽部を作ろうと思っております。

詳しくは、来月号でお知らせ致します。

